





健康・医療政策

問 本県におけるがん対策について、課題を把握した上で、「滋賀らしい」「滋賀ならではの」の取組をどのように進めていくのか伺います。

答 本県では、滋賀県がん対策の推進に関する条例を平成25年に制定しました。それを契機にがん対策推進基金を設置して、関係団体の主体的な取組が進んだことや、「滋賀県がん」と向き合う週間を毎年2月4日から10日と定め、関係機関・団体が一体となって啓発活動を展開していることなど滋賀県独自の取組を推進しているところで

状況について伺います。



滋賀マザーズジョブステーション

答

本県の女性の25歳から44歳までの労働力人口の割合は、平成27年の国勢調査では73.7%となっています。また、M字カーブの谷の深さは、同調査において、9.9ポイントとなっていますが、平成22年と比較すると2.0ポイント改善し、谷が浅くなっている状況です。

経済・雇用対策

問 本県における、女性の25～44歳の年齢階級での労働力率の現状と、M字カーブ解消に向けた取組

M字カーブの解消の取組としては、滋賀マザーズジョブステーションにおいて、再就労支援を行っているほか、企業で働く女性に向けて、スキルアップや仕事と育児の両立を考えるセミナーを開催し、結婚・出産・子育てをしながらの継続就業を促しています。

また、女性活躍推進企業認証制度やイクボス宣言企業登録などを通じて、女性にとつて働きやすい職場環境づくりの促進に努めています。

道路・交通政策

問 中長期的かつ広域的な道路整備についてどのような方針で取り組んでいくのか伺います。

答 本県の広域的道路網は、琵琶湖を取り囲むように走る道路群と他府県へと繋がる道路により形成されており、国道1号等では課題であった渋滞対策が着実に進んでいる一方、これらと連絡する都市部の道路はまだまだ整備が必要であると感じていきます。

また、人口増加が続く大津湖南地域における慢性的な渋滞の解決に向けて、京都と結ぶ新たな西への幹線軸整備の必要性や、企業活動の向上に資する高規格道路の必要性も認識しています。

こうした課題を踏まえ、国や関係市町などと連携を深めながら、中長期的な整備を進めていきます。

学校教育

問 いじめや不登校といった子どもを取り巻く課題に対し、一人ひとりに寄り添った対応をする

とともに、学校、家庭、地域社会、関係機関や企業まで幅広く連携した取組が求められますが、今後の取組について伺います。

答 現在、いじめに対する取組としては、教職員が日頃の児童生徒の様子を見守るとともに、その状況をきめ細かに把握をして、早期発見・早期対応に努めています。

また、不登校に対する取組としては、欠席の初期の段階から教員による家庭訪問を実施し、その要因・背景を分析し、組織的な支援に努めています。

いじめや不登校の課題はその要因や背景が複雑なことから、スクールカウンセラー等の専門家を活用するチーム学校による取組を推進し、個々の児童生徒へのきめ細かな対応を今後も実施していきたいと考えています。

さらに、学校においてPTA、地域、関係機関等とこれらの課題について協議する機会を設けること等、社会総がかりで子どもたちを見守っていききたいと考えています。



11月定例会議で審議した主な議案

Table with 4 columns: 議案番号, 件名, 結果. Lists various budget and policy proposals.

議会からのお知らせ

●議員定数等を決定

12月4日、議員定数検討委員会において、平成31年の次期一般選挙における滋賀県議会議員の定数等についての検討結果が以下のとおりまとめられ、議長に報告書が提出されました。

これを受け、定数、選挙区、選挙区別定数のいずれも現行どおりとし、「滋賀県議会議員の定数ならびに選挙区および各選挙区において選挙すべき議員の数を定める条例」の改正は行わないことが決定されました。

<概要>

- 議員の定数は、現行の44人とする。
○選挙区および選挙区別定数は、現行どおりとする。

●2月定例会議の御案内

2月15日(木)から3月22日(木)までの36日間の日程で開催する予定です。

●テレビ放送の御案内

「県議会ダイジェスト」をびわ湖放送で放送します。どうぞ御覧ください。

<2月定例会議の放送予定>

Table with 3 columns: 日付, 内容, 放送時間. Lists broadcast schedule for council sessions.

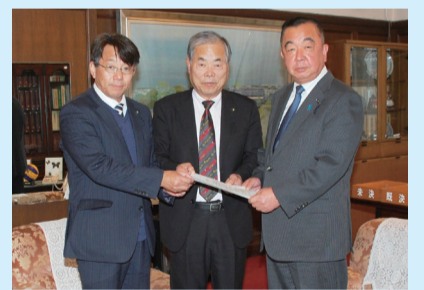


Table with 4 columns: 選挙区, 定数. Lists election districts and their respective number of seats.

この印刷物は古紙パルプを配合しています

用語解説

※2「M字カーブ」… 日本の女性の労働力率を年齢階級別にグラフ化したとき、30歳代を谷とし、20歳代後半と40歳代後半が山になるアルファベットのMのような形になること。
※3「イクボス」… 部下や同僚等の育児や介護・ワークライフバランス等に配慮・理解のある上司のこと。

滋賀県議会では、県民の皆さんに議会の活動を一層御理解いただくため、わかりやすい広報紙づくりに努めています。御意見などを下記までお寄せください。
あて先 〒520-8577 大津市京町4-1-1 滋賀県議会事務局 政策調査課 TEL 077-528-4094 FAX 077-528-4940 Eメール gikai@pref.shiga.lg.jp
この広報紙は502,500部作成し、県内に新聞折込で配布しています。経費(印刷、折込、職員の人件費)は1部当たり6円です。